

令和6年度朝霞市自治会連合会 市長を囲む意見交換会 報告書

日時：令和6年11月5日（火） 15：30から16：30まで

場所：朝霞市民会館 新館1階 リハーサル室

令和6年度 朝霞市自治会連合会
市長を囲む意見交換会 次第

司会：朝霞市自治会連合会副会長
山内 善四郎

1 開 会

2 会長あいさつ

朝霞市自治会連合会会長 松尾 哲

3 来賓あいさつ

朝霞市長 富岡 勝則 様
朝霞市議会議長 岡崎 和広 様

4 意見交換

議長：朝霞市自治会連合会副会長 小野 敬三

5 閉 会

朝霞市自治会連合会副会長 佐久 逸雄

質 問 一 覧

No.	質問内容	提出元	ページ
1	ダイチャリポートの増設について	シャルマンコーポ第二朝霞自治会	1
2	電動キックボード「ストリーモ」のシェアリング導入について	シャルマンコーポ第二朝霞自治会	2
3	木造住宅密集地対策に関して	朝志ヶ丘自治会	3
4	災害時の給水体制について	東かすみ台町内会	4
5	私道の水道料金負担について	東かすみ台町内会	5
6	霞ヶ丘会館の今後のあり方	浜崎親交会	6
7	避難行動要支援者台帳について	三栄自治会	7
8	町内会への加入促進のためお願い	上の原町内会	8
9	公共施設等改修計画に関する要望	朝志ヶ丘自治会	9
10	民生委員さんの対応について	溝沼第五町内会	11
11	健康寿命の延伸について	本町霞台町内会	12
12	朝霞市民スポーツ大会について	本町霞台町内会	14
13	自治会と学校の連携について	本町霞台町内会	16

質問者	自治会名：シャルマンコーポ 第二朝霞自治会	答 弁	部名：都市建設部 (担当課：まちづくり推進課)
	会 長 名：高橋 俊哉		答弁者：市長
質問 内 容	「ダイチャリポートの増設について」		
	当マンションでは駅に向かって坂下であり、ダイチャリを活用している者が多い。		
	しかし、地区でも利用が増えるにつれ、使おうと思ってダイチャリポートに向かうとすでに全て貸し出し中なことが頻繁に起きてきた。		
	一か所のポートに駐輪できるダイチャリの数には限りがあると思うが、振り返ってみると、当マンションの前の公園などダイチャリポートとして活用できる公園・緑地などがまだまだあるように思う。		
	それらの未開拓なポートスペースを掘り下げて積極設置したらどうか。		
	バスは今後働き方改革、運転手高齢化などで便数が増えることが期待できない今、インフラとしてのダイチャリの重要性が増してくると思う。		
	[回答]		
	朝霞市のシェアサイクル事業につきましては、平成31年1月から15分70円という料金設定ではじめさせていただき、主に駅前や公共施設、コンビニ、特に坂の下にある民間の土地を活用し、シェアサイクルのポートの設置を進めてまいりました。		
	一時期は、シェアサイクルのポート密度が日本一にもなりましたが、朝霞は土地が狭いということもありますので、現状としては、新たにポートを設置することが難しくなっている状況でございますが、現在でも担当がポート数を増やす努力をしております。		
	ご提案いただいたシャルマンコーポ第2朝霞周辺の公園・緑地について検討した結果、事業者から膝折町1丁目児童遊園地で6台、膝折宿児童遊園地で4台設置が可能との回答をいただきましたので、できるだけ早く設置をしたいと思います。		

質問者	自治会名：シャルマンコーポ 第二朝霞自治会	答 弁	部名：都市建設部 (担当課：まちづくり推進課)
	会 長 名：高橋 俊哉		答弁者：都市建設部長
質問 内 容	「電動キックボード「ストリーモ」のシェアリング導入について」		
	当マンションは坂下に位置し、住民の多くが高齢者である。年齢的または経済的理由で免許返納も増えてきた。高齢者住民にとって自家用車は病院・買い物・銀行・市役所に行く体力を補ってくれる大事なもののなのに、手放すことになっている。 同じ朝霞にあるホンダ2輪開発センターの技術者が開発した「ストリーモ」は免許なしで乗れる電動キックボードだと聞いた。「倒れないバイク」の技術が導入され、3輪型なので高齢者も不安なく乗れる感じだ。これをダイチャリと同じように、市内の各所にポートを設置し、シェアリングすれば、当マンションだけでなく市内の多くの高齢者が便利に活用できると思うが、いかがか。		
[回答]			
昨年7月の改正道路交通法の施行により、電動キックボードのうち、特定小型原動機付自転車に該当するものについては、16歳以上であれば免許なしで利用することができ、自身でペダルをこがずに走行できる便利な移動手段として、都内を中心にシェアリングサービスが開始されていることは把握しております。 その一方で、警察庁によると、昨年7月からの1年間で電動キックボードの交通違反が2万5,156件、人身事故が219件発生するなど交通安全上の課題があるほか、仮に電動キックボードのポートを既存のシェアサイクルポートと共同で使用した場合、シェアサイクルの設置可能台数が減少し、利便性が低下する恐れもあることから、導入にあたっては慎重な検討が必要であると考えております。 しかしながら、電動キックボードは高齢者にとって利便性の高い移動手段となり得るので、今後におきましても商品開発や他市の導入状況を注視してまいりたいと思います。			

質問者	自治会名：朝志ヶ丘自治会	答	部名：都市建設部 (担当課：まちづくり推進課)
	会 長 名：麻田 正実	弁	答弁者：都市建設部長
質問内容	「木造住宅密集地対策に関して」		
	令和５年公表の『朝霞市立地適正化計画』において、朝志ヶ丘地区は木造住宅密集に起因する地震発生時の大規模火災延焼のリスクの存在が具体的に公表されるという衝撃的なものでした。		
	市内では他に宮戸、三原、幸町の一部も同様に対象ですが、当地区のようにリスク低減策までは作成されていません。これを受けて市及び県関係部署の協力を得て、試験的に自治会班長等への感震ブレーカー配布を通じ啓蒙を行いました。然しながら同機器の効果の限界から最終的には感震機能付き分電盤の普及しか対応策は無いと考えています。		
	『計画』ではリスク軽減策として住宅の防火・不燃化改修、防火水槽や消火栓の整備、不燃領域としての公園の整備等をあげています。然しながらいずれも時間と多額な資金が必要であり、「まず火元にならない」を合言葉とする火災防止の啓蒙に自治会として取り組む所存です。		
	今年度は地域住民が集まれる北朝霞公民館の一時閉館もあり見送りましたが、来年は百名単位での研修会を数回実施したいと考えています。同時に市の実施するリスク軽減策に協業する考えでありますので、情報等で必要でしたらお声を掛けて頂きたいと思ひます。		
[回答]			
朝志ヶ丘地区にお住まいの皆様におかれましては、日々不安な中での生活であることと思ひますが、「まず火元にならない」を合ひ言葉に日々の火災防止に努めていただいているとのことで、感謝申し上げます。			
今年度は公民館の閉鎖により研修会を見送ったとのことで、ご不便をおかけしております。市としましては、今後も研修会を開催する際に職員を派遣するなど、自治会と一丸となり防災活動に取り組んでまいりたいと考えております。			

質問者	自治会名：東かすみ台町内会	答弁	部名：上下水道部 (担当課：上下水道総務課)
	会 長 名：藤大路 美興		答弁者：上下水道部長
質問内容	「災害時の給水体制について」		
	前年に同じタイトルで質問しましたが、再度のお尋ねです。ご回答として、結論的に①東かすみ台児童遊園地に給水施設の設置予定はない。②しかしながら、見直しを行っている地域防災計画で応急給水体制の在り方についても検討していく。の2点でした。		
	今年1月1日に起こった能登半島地震での報道では、給水に関する課題が大きく取り上げられていました。災害に備えて飲料水も含めて備蓄は当然ですが、トイレなどの生活水となると容易ではありません。自家用車などの移動手段を持たない高齢者が、遠方の給水場所に徒歩で出向き水を運ぶことは著しく困難です。		
	見直し中の地域防災計画において、東かすみ台児童遊園地に災害用の井戸の新設が、スケジュール化されることを強く望みます。		
[回答]			
日頃から、水道事業にご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。			
大規模災害時における代替水源として、地下水を活用することは、生活用水を確保するうえで有効な手段の一つであると考えます。			
市では、地震により上水道が断水する場合に備え、地下水を汲み上げ、飲料水等として提供するため、既設の水道事業用の井戸に応急給水設備を整備しているほか、災害時に飲料水等を確保するため、市内で深井戸を所有する事業者と「井戸水の供給支援に関する協定」を締結しており、発災後、市からの要請に基づき、支援をしていただけることとなっております。			
ご要望の東かすみ台児童遊園地への防災井戸の設置についてですが、井戸の新設や維持管理には多額の費用を要しますので、現在のところ、既存の公園施設等への防災井戸の設置は予定しておりません。			

質問者	自治会名：東かすみ台町内会	答	部名：上下水道部 (担当課：上下水道総務課)
	会 長 名：藤大路 美興	弁	答弁者：上下水道部長
質問内容	「私道の水道料金負担について」		
	今年で3度目の質問です。前回の回答として、「公設管」と「私設管」等についてご説明いただきましたが、質問に対する回答としては、全く余分な内容です。私道内にあるので、宅地内にある給水管と同等の位置づけとの事ですが、私道といえども日常的には公道と同等の機能を果たしております。営業活動も含めた諸車両通行について何の制限もしておりません。確かに、私設の水道管ですが、質問の主旨は水道料金に公道に敷設の水道管との間差がないのは、不公平と解釈しています。水道料金には、公道に敷設の水道管のインシャルコストの回収も含まれているのではないのでしょうか？含まれていないとすれば、不健全な水道事業会計といえるでしょう。 前年に続いて質問です。私道の水道料金が公道に比して軽減処置がない理由をお答えください。		
[回答]			
はじめに、水道事業でございますが、利用者の皆様から頂いた水道料金を原資に、独立採算制で水道管の新設、維持管理、更新等を含めた事業を行っております。 次に、昨年度、私道内の施設給水管は宅地内の給水管と同等の位置付けである旨の答弁をさせていただきました。今回、ご質問で、私道が通常の公道と同じような使われ方をしているとのことでございますが、市内には様々な形態の私道があり、その使われ方が問題なのではなく、あくまでも民有地、私設管であるかどうかということでございます。私設管であれば、所有者の方の財産でございますので、布設替え等が生じた際には、負担軽減のための「私道給水管布設替整備費補助金交付制度」をご利用いただければと存じます。 次に、私設管の利用で水道料金の軽減措置がない理由といたしましては、私設管の利用者の方も、浄水場から私設管の入り口までは、公設管を利用しておりますので、公設部分の維持管理費等について等しくご負担をいただくことが公平であると考えております。 そのほか、ご不明な点等がございましたら、水道管の新設、維持管理、更新等につきましては水道施設課、水道料金につきましては上下水道総務課までお問い合わせください。			

質問者	自治会名：自治会連合会 （浜崎親交会）	答	部名：市民環境部部 （担当課：地域づくり支援課）
	会 長 名：原 理 壮	弁	答弁者：市民環境部長
質問 内 容	「霞ヶ丘会館の今後のあり方」		
	霞ヶ丘親睦会、浜崎南親和会、霞ヶ丘東親和会、浜崎親交会の4町会で運営している霞ヶ丘会館ですが、集客がままならず、赤字と同時に会館担当の負担も多くなっています。 今後、近隣にできる朝霞市の複合施設や既存の他の施設に比べると利用者の利便性を考えると増々運営が苦しくなってくると思います。 今後のあり方や改善方法について、知恵を頂ければと思います。		
[回答]			
自治会・町内会館は、町内の行事及び有事の際の活動場所として大切な場所であると認識してございます。			
また、町内会館の管理につきましては、地域の皆様が管理をされることでより強固な地域コミュニティが形成されるものと考えていることから、まずは、町内会館の在り方について、4つの町内会の皆様でご検討いただけたらと存じます。また、市では既存の補助事業等もございますことから、その活用についても併せてご検討いただけたらと考えております。			
次に、集客の増加につきましては、現在、市ホームページにおいて、自治会・町内会の紹介を掲載していることから、その中に自治会・町内会館の利用に関するご案内を掲載することも可能なため、少しでも自治会・町内会館の利用に繋がるよう市ホームページの活用についてもお検討いただきたいと考えております。			

質問者	自治会名：自治会連合会 （三栄自治会）	答 弁	部名：危機管理室 （担当課：危機管理室）
	会 長 名：田中 康市		答弁者：危機管理監
質問 内 容	「避難行動要支援者台帳について」		
	本年7月末、朝霞市が豪雨に見舞われ、市内各地で浸水被害が多数発生しました。 本自治会では、避難行動要支援者台帳に基づき要支援者に安否確認の電話をしましたが、その際台帳の文字が小さく電話番号が見にくいと感じました。 台帳は緊急時に使用するものだと思いますので裏面に氏名、連絡先などを大きく記載し、災害時でも的確に連絡できるよう配慮をお願いいたします。		
[回答]			
日頃より本市の防災体制の推進にご尽力賜り誠にありがとうございます。まずは、本市で作成しております避難行動要支援者台帳について7月の集中豪雨の際にご活用いただき誠に感謝申し上げます。 避難行動要支援者台帳の様式につきましては、長寿はつらつ課、障害福祉課、福祉相談課、地域づくり支援課と協議し作成しているところでございます。昨年度、要支援者台帳の更なる充実を図るため、自主防災組織、自治会連合会、消防署、警察署等関係各機関にもご意見を伺い様式改定を行ったところでございます。 文字の大きさの変更につきましては、住基情報と連携を図ったシステムを用いていることから、システム委託業者と調査・研究してまいりたいと存じます。			

質問者	自治会名：自治会連合会 （上の原町内会）	答 弁	部名：市長公室 （担当課：シティ・プロモーション課）
	会 長 名：小手森 喜弘		答弁者：市長公室長
質問 内 容	「町内会への加入促進のためのお願い」		
	上の原町内会は、会員世帯数が右肩下がりで減少しています。町内会では、市と協力して、消火器や防犯灯の維持管理や清掃活動など様々な活動を実施していますが、会員数がこのまま減少してしまうと、これらの活動を継続することが難しくなってしまいます。 町内会の加入者を増やすためには、町内会の活動内容や重要性を広く周知する必要があります。 自治会連合会では、加入促進リーフレットを作成し、町内会の活動を紹介しています。朝霞市の皆さんに町内会の活動の大切さを知ってもらうため、全戸配付の広報あさかにもトップページに同様の内容を掲載していただきたいと思っています。		
[回答]			
自治会・町内会は、日ごろから親睦と交流を通して、暮らしやすい地域づくりのためにさまざまな活動をされていると承知をしております。 市といたしましても、自治会・町内会の活動を広く周知することで、加入者の増加、地域コミュニティの活性化につながるよう、支援をしてまいりたいと考えております。 ご要望の「広報あさか」への掲載につきましては、巻頭の特集ページを活用し、加入促進リーフレットに掲載されている自治会・町内会の役割や活動内容などをご紹介できるよう、地域づくり支援課と連携し、調整してまいります。			

質問者	自治会名：自治会連合会 （朝志ヶ丘自治会）	答 弁	部名：市民環境部 （担当課：地域づくり支援課）
	会 長 名：麻田 正実		答弁者：市民環境部長
質問 内 容	「公共施設等改修計画に関する要望」		
	今年４月の北朝霞公民館の利用者懇談会において館より改修工事のため１１月から３月まで閉館すると説明があり、参加者より「この間どこで利用できるか、館がアレンジしてくれるか」と憤る声が上がりました。隅々参加していた私から近隣の市民センター、自治会館も人数や実施内容によっては受入れ可能と思われるので、現地確認をしてはとアドバイス、いくつかのグループが見学、利用登録手続きを行っており、当自治会館も活用されるようです。 ただし市民センター現場レベルには公民館の閉鎖情報は伝わっていませんでした。「公共施設等マネジメント実施計画」では、今後仲町市民センター、朝志ヶ丘市民センターも改修の計画があるようですが、以下の点を検討願います。 ①公民館、近隣市民センター間の改修計画情報の共有化 ②閉鎖期間の利用者等への影響と対策を類型化し、関係者での共有化 ③必要があれば利用者登録システムの見直し（市民センターは毎年提出が要求され、代表者の交代等の大きな変更等があった場合に限定して欲しい） 朝志ヶ丘市民センター改修の影響を確認、自治会がすべき事項を準備します。		
(回答 次ページ)			

〔回答〕

北朝霞公民館の空調改修工事に当たり、閉館情報が近隣施設に共有されていなかったことにつきましては、申し訳ございませんでした。

今後におきましては、公民館や市民センターなどにおいて長期間の閉館が伴うような大規模改修を実施する場合には、近隣の公共施設間で情報共有を行い、対策について周知してまいります。

また、市民センターでの大規模改修工事について、仲町市民センターの例になりますが、まず初めに町内会長に対し工事内容や工事期間についての概要をご説明させていただきました。その後、町内会館としての会議室利用ができなくなることから代替施設の調整をさせていただきました。今後、市民センターの大規模改修等が行われる際には、同様の手続きにより、ご利用されている自治会・町内会長の皆様と調整をさせていただくことを予定しております。

次に、市民センターの利用者登録システムの見直しについてですが、現在、市民会館、市民センター及び産業文化センターでは、3施設共通の手続きとして、1年に1回利用登録の更新の手続きをさせていただいております。この手続きは、利用者団体の二重登録の不正防止及び市内団体・市外団体の構成要件の確認などのために実施していることから、1年に1回の更新手続きにつきましてご理解、ご協力くださいますようお願いいたします。

質問者	自治会名：自治会連合会 （溝沼第五町内会）	答 弁	部名：福祉部 （担当課：福祉相談課）
	会 長 名：亀谷 正一		答弁者：福祉部長
質問 内 容	「民生委員さんの対応について」		
	「市避難行動要支援者台帳」には、民生委員さんのお名前が記されていますが、民生委員さんは独居高齢者に対し、日常どのような対応をされていますか。特に、災害発生時、民生委員さんの独居高齢者への対応が知りたいと思います。		
[回答]			
民生委員は、厚生労働省から委嘱される無報酬の委員で、日頃から地域における高齢者等の見守りや声掛けなど、様々な相談や支援を行っていただいております。			
避難行動要支援者台帳は、災害時に要支援者の所在把握や安否確認などに活用するよう、民生委員をはじめ町内会・自治会長、消防署、警察署、社会福祉協議会等へ配布しております。			
現在では、避難行動要支援者の個別避難計画の作成に向けて、民生委員を含めた関係者の協力を得ながら取り組んでいるところです。			
なお、災害発生時の民生委員の対応につきましては、近隣の住民へ声をかけ合いながら、率先して避難に徹していただき、まずは自身と家族の安全確保を最優先としており、安全が確保できたあとに、無理のない範囲で要支援者の支援にご協力いただくこととしております。			

質問者	自治会名：自治会連合会 （本町霞台町内会）	答 弁	部名：こども・健康部 （担当課：健康づくり課）
	会 長 名：松尾 哲		答弁者：市長
質問 内 容	「健康寿命の延伸について」		
	朝霞市の自治会は、高齢者の退会が増えており、それが自治会加入率低下の要因の一つとなっております。 退会する高齢者に理由を伺うと、定期的に回ってくる役員やごみ当番をこなすのが体調や身体的に難しいといった声を聞くことがあります。 現在、日本は「人生１００年時代」と言われ、長寿社会が現実となっており、朝霞市においても、今後さらに高齢者人口が増加していくことと思います。 そこで、朝霞市は健康寿命の延伸に向けてこういった取り組みをされているのか伺いたいと思います。 また、自治会としては、どういうことに取り組むべきか、アドバイスをいただければと思います。		
(回答 次ページ)			

〔回答〕

健康寿命の延伸には複合的な取り組みが必要であり、食生活、運動、飲酒などの「日々の生活習慣の改善」や、「生活習慣病の発症予防」、また乳幼児期から高齢期までの各段階の個人の取り組みも重要とされています。

本市の取り組みでは、食生活・運動などの生活習慣の改善を目的とした「ASAKA健康ラウンジ」などの健康教育講座を実施しているほか、生活習慣病の早期発見・早期治療を目的とした各種健診を実施しています。

また、社会福祉協議会の協力のもと、ノルディックウォーク教室や太極拳講座、切り絵講座、気功講座などの運動機能の向上や健康にかかわる講座も実施しています。

自治会における取り組みとしては、市の健康教育事業や、社会福祉協議会の講座などにご参加いただくことや、周囲の方々に健診の受診を積極的に呼びかけていただくことなどが考えられます。

また、日常生活における「歩数の増加」は病気への罹患や死亡率の低下に有効であることが確認されていますので、自治会の皆様に声を掛け合い、散歩やウォーキングなどに取り組んでいただくことも有効です。

本市は、歩いたポイントで景品が当たる歩数管理アプリ「コバトン ALK00 マイレージ」に参加していますので、健康寿命の延伸に向けて、自治会の皆様にもご活用いただければ幸いです。

そのほか、年に数回程度の社会参加で、死亡や要介護のリスクが低下することが研究・報告されていますので、自治会活動への参加や、仲間とともに趣味活動や社会奉仕に取り組むシニアクラブ連合会への参加なども健康寿命の延伸に有効でございます。

質問者	自治会名：自治会連合会 (本町霞台町内会)	答 弁	部名：生涯学習部 (担当課：生涯学習・スポーツ課)
	会 長 名：松尾 哲		答弁者：生涯学習部長
質問 内 容	「朝霞市民スポーツ大会について」		
	毎年、秋に開催していただいている市民スポーツ大会についてですが、参加できている自治会は、毎年楽しませていただいております。一方で参加者を集めるのに苦労している自治会や参加者が集まらずに参加できない自治会もあります。 自治会の加入率は、残念ながら年々低下しており、このままいくと、スポーツ大会に参加できない自治会が増えていってしまうことも考えられます。 現在のスポーツ大会は、地区対抗で様々な競技に参加し、総合ポイントを競う大会であることから、参加型のプログラムが大半ですが、エキシビションのような、観戦して楽しむプログラムを増やし、集客力を高めていくということも、今後スポーツ大会を継続していくためには、必要になってくるのではないかと思います。 スポーツ大会の今後について、考えを伺えればと思います。		
(回答 次ページ)			

〔回答〕

市民スポーツ大会につきましては、地区対抗種目と一般参加種目から構成されており、参加いただいている自治会・町内会の皆様からは、体を動かすとともに、地域の親睦を深めることができる良い機会であるとの声をいただいております。

その一方で、ご指摘のとおり参加者が集まらずに参加できない自治会・町内会があることも承知しており、これまでも各種目の参加要件の緩和を進めたほか、各自治会・町内会にご負担いただいております応援席のテントや椅子の設置を業者委託に変更するなど、より多くの皆様に気軽に参加いただけるよう、改善を図ってまいりました。

令和５年度からは、地区対抗種目のうち、玉入れ競技をオープン種目として実施し、多くの一般参加者にご参加していただくことで、スポーツ大会の賑わいを増すことができました。

また、実業団選手によるエキシビションにつきましては、観覧いただいた多くの方から、迫力ある走りを間近で観られるとの好評の声をいただいております、今年度は新たなキャンパスの設置に併せ、東洋大学の陸上選手の皆さんにエキシビションへ参加していただき、観るスポーツの充実を図りました。

今後につきましては、スポーツへ気軽に参加できるイベントとして、参加型のプログラムを継続しつつ、自治会・町内会の皆様はもとより、多くの一般参加者を迎えられるようプログラムの改善を含めた検討に取り組んでまいります。

質問者	自治会名：自治会連合会 (本町霞台町内会)	答	部名：学校教育部 (担当課：教育指導課)
	会 長 名：松尾 哲	弁	答弁者：教育長
質問内容	「自治会と学校の連携について」		
	自治会は全国的に、加入率の低下や担い手の不足といった問題を抱えています。朝霞市でも、会長の担い手がおらず、会長が不在の自治会が現に存在している状況です。		
	少し前のニュースですが、横浜の自治会で中学２年生が自治会役員に就任したというニュースをみました。ボランティアとして参加した自治会活動に興味を持ったのがきっかけであったそうです。		
	このニュースを受け、朝霞市の自治会としても、若い世代に「自治会活動に興味を持っていただく取り組み」、「自治会活動を知っていただく取り組み」を実施できないかと思いました。		
	例えば、朝霞市では、春と秋に「きれいなまちづくり運動」が実施され、多くの自治会が参加しておりますが、ここに学校行事として地域の中学校の生徒に参加していただくとか、自治会活動に少しでも興味を持ってもらえるような取り組みを自治会と学校が協力して、実施できないでしょうか。		
	学校の考えを伺えればと思います。		
(回答 次ページ)			

〔回答〕

現在、各学校では、地域とともにある学校づくりを進め、コミュニティ・スクールとして、未来を担うこども達の成長を、地域全体で支える社会の実現を目指し、学校と地域が連携・協働する取組を実施しているところです。学校ごとに、地域性やこども達の実態に応じて、協力のかたちは様々かと思いますが、自治会の活動への協力は、大切なことだと考えております。

自治会活動が活発化することによって、地域の教育力が高まり、こども達の教育環境の充実に資することのほか、持続可能な地域社会をつくることにもつながるものと捉えております。また、学校には、文部科学省の示す学習指導要領によって「社会に開かれた教育課程」の実現が求められております。これは、地域と学校がパートナーとなり、共にこどもを育て、これからの地域や社会を創るという理念をもつことの重要性が示されているものです。

学校としましては、自治会の活動にこども達や若い親世代の皆さんが興味を持ち、参加する機会が増えるような取組を実施してまいりたいと考えております。

いただいたご意見につきましては、校長会等で協力体制を構築していくよう、周知してまいります。併せて、自治会の皆様におかれましては、お近くの小・中学校の校長室にお越しいただき、開催する行事や取組について学校へ情報提供をしていただいたり、相談していただいたりしますと、連携がより円滑になるものと考えております。